

核酸採取・保存キットシリーズ

Oragene[®] & OMNIgene[®]

唾液からのヒト DNA 採取・保存キット

Oragene[®]・Discover

唾液からのヒト RNA 採取・保存キット

Oragene[®]・RNA

動物用 DNA 採取キット

PERFORMAgene[™]

口腔内マイクロバイーム DNA・RNA 採取・保存キット

OMNIgene[®]・ORAL

膣内マイクロバイーム DNA・RNA 採取・保存キット

OMNIgene[®]・VAGINAL

皮膚マイクロバイーム DNA 採取・保存キット

OMNIgene[®]・SKIN

腸内マイクロバイーム DNA 採取・保存キット

OMNIgene[®]・GUT

動物用 腸内マイクロバイーム DNA 採取キット

PERFORMAbiome[™]・GUT

Oragene[®] & OMNIgene[®] サンプル提供中!

これから Oragene[®] や OMNIgene[®] をご検討されるお客様に無償サンプルの提供を行っております。

ご希望のお客様は弊社営業もしくは販売代理店までお問い合わせください。

弊社 WEB ページの各製品紹介記事にサンプル申し込みフォームをご用意しております。

※本サービスは予告なく終了する場合がございますので、あらかじめご了承ください。



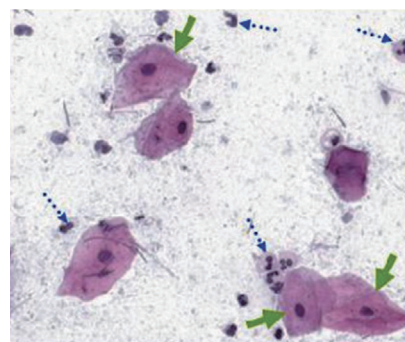
和光 核酸採取・保存

検索

Oragene® について

生体の構成をつかさどるDNAやRNAは、我々の生命を維持、継承していく中で重要な役割を担っています。これらDNAやRNAを調べることで、我々自身の体質や病気のかかりやすさなどの遺伝的傾向が分かることが知られており、DNA、RNAを解析することは現在のライフサイエンス研究においては欠くことのできないプロセスの一つとなっています。従来、DNA・RNAの採取は血液や毛髪由来の細胞から採取する為、一部痛みを伴う侵襲的な方法が一般的でしたが、Oragene®を使用することで、信頼性が高く、非侵襲的にかつ安定的に高品質のDNA、RNAを唾液由来の細胞から採取保存することができるようになりました。

このようにOragene®を使うことで誰でも簡単にDNA、RNAを採取保存できるようになり、学術研究やバイオバンクはもちろん、その使いやすさから個人消費者向けの遺伝子判定サービスにもご利用頂いております。



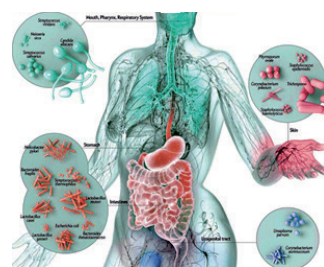
DNA源となる唾液中の白血球細胞

OMNIgene® について

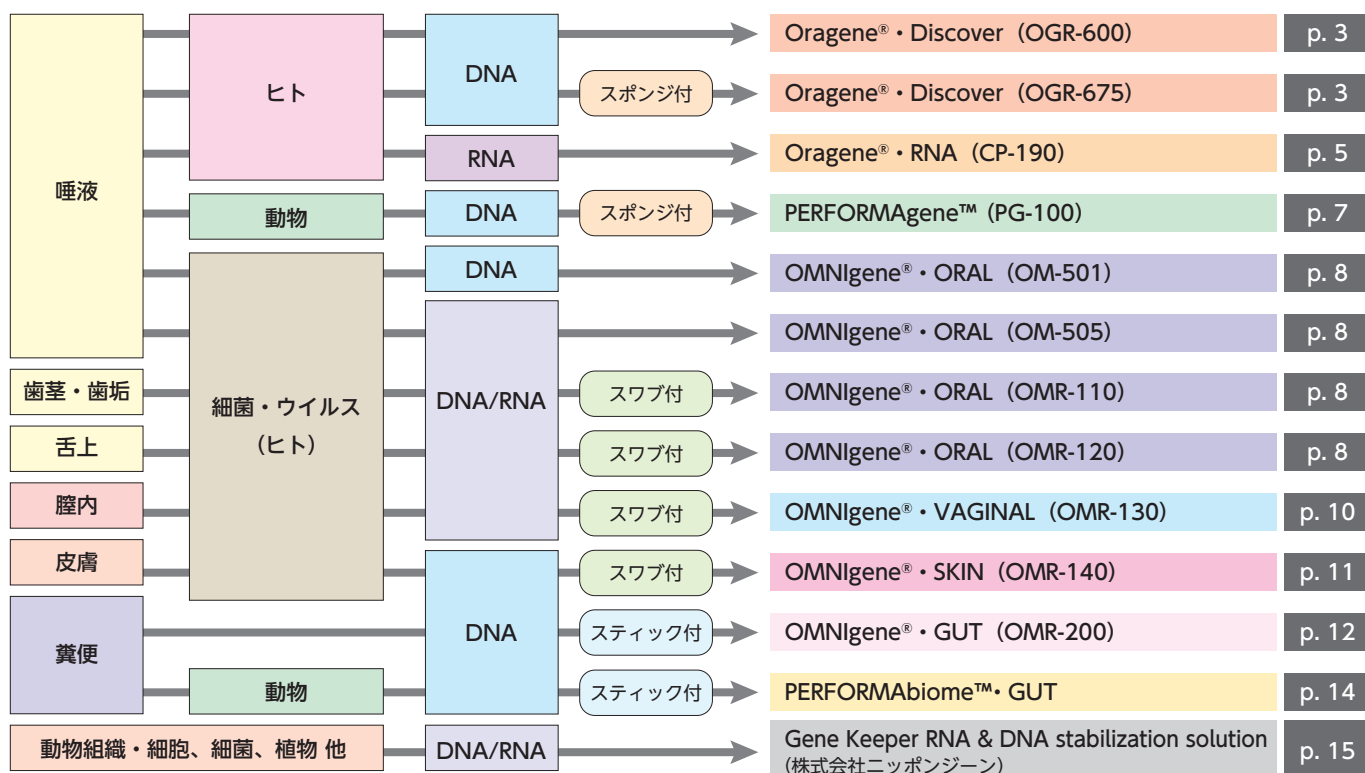
体内や体表面には様々な細菌群が常在しており、これらは常在細菌叢と呼ばれています。近年になり、これらの細菌叢が宿主であるヒトの生理や病理に影響を与えることが分かってきました。腸内に存在する菌叢を腸内細菌叢（腸内マイクロバイオーム）と呼び、消化器疾患、免疫、アレルギーや代謝リック症候群といった疾患の要因となることも明らかにされつつあります。

細菌叢は唾液や糞便に含まれており、これらの検体を集めることで細菌叢研究を行うことが可能です。しかしながら、多種多様な細菌群は温度や時間経過により変化しやすく、細菌叢由来のDNA、RNAを解析するまでは、それらを安定的に保存する必要があります。

これまでは検体を凍結して輸送、保存していましたが、OMNIgene®は室温でも細菌叢を安定的に保存する溶液が含まれており、採取した時点の細菌叢状態を維持することができます。OMNIgene®を使用することでより簡便に、より精度の高い検体採取、保存ができるようになります。



選択チャート





キャップに
保存溶液が
入っています！



チューブタイプ OGR-600

コンパクトな容器で、輸送、持ち運びに便利！
ハイスループトプロセスに対応。スムーズにDNA解析が行えます。
唾液採取量は2 mLです。
※精製溶液は別売りです。

スポンジ付キット OGR-675

お子様やお年寄りなど、唾液の採取が困難な方のために。
唾液採取量は、0.75 mLです。

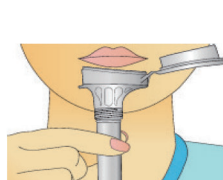
こんな人にお勧め

- 非侵襲的に検体を採取したい方
- 検体を安全に採取し、かつ血液とほぼ同等のDNA精度と採取量を求めている方
- 遠方の検体採取を必要とする方
- 検体の保存を室温で行いたい方

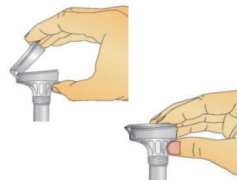
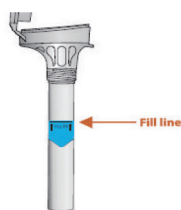
特長

- 唾液から精度の高いDNAの採取が可能。
[分子量 > 23 kb、細菌由来のDNA 混合割合：11.8% (中央値)]
- 十分なDNA採取量。
[唾液 2 mL から 110 μg (中央値) を採取] * DNA採取量には個人差があります。
- 室温で数年間保存可能。
- 検体採取もDNA精製も簡単。
- 検体輸送に便利。
- 次世代シーケンサーなど、様々なダウンストリームアプリケーションに対応。

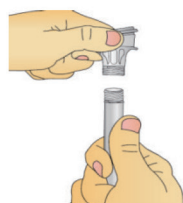
検体採取方法



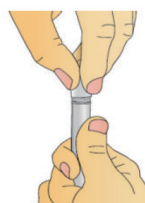
“Fill line” の位置まで唾液を入れます (2 mL)



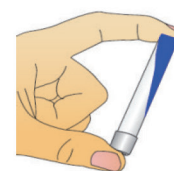
白いキャップを閉めると、保存溶液と唾液が混ざります。



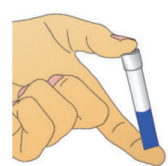
ロートをチューブから外します。



付属のキャップを閉め、保存溶液と唾液をよく混ぜます。
そのまま室温で保存することができます。



DNA の精製 (別売り、又は市販の精製溶液をご用意ください。)



検体 (唾液) を採取。



インキュベート後
精製溶液を加える。



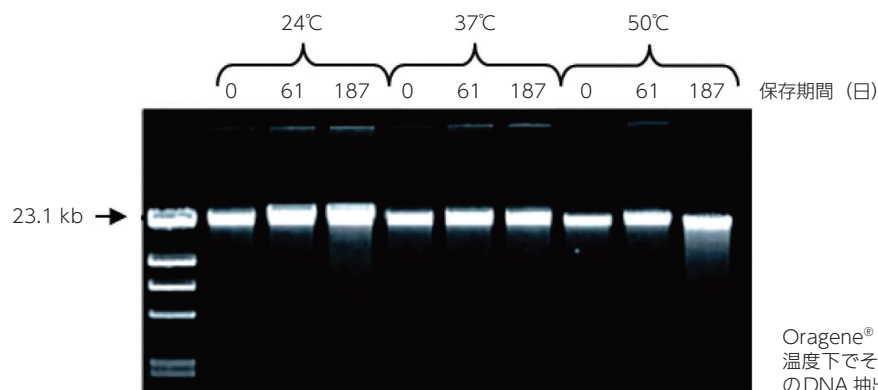
遠心分離で
不純物を取り除く。



エタノール沈殿で
DNA を回収

PCR、マイクロアレイ、
次世代シーケンシング
などの解析へ

唾液採取してから長期間室温保存後にDNA抽出を行っても
DNAの状態にはほとんど影響が見られません。



Oragene®にて唾液を採取し、24°C、37°C、50°Cの
温度下でそれぞれ0日、61日、187日間保存した後
のDNA抽出の結果。

DNA 採取方法の比較

※ DNA 収量には個人差があります。

採取方法	口腔内			血液
	Oragene®・DISCOVER	スワブ	マウスウォッシュ	血液採取
侵襲/非侵襲性	非侵襲	侵襲	侵襲	侵襲
室温での安定期間	数年	数日	数週間	数日
細菌由来のDNA混入割合 (中央値)	11.8%程度	90%以上	60%以上	1%未満
DNA収量 (中央値)	110 µg / 2 mL 唾液	2 µg / スワブ	35 µg / 10 mL	30 µg / 1 mL 血液
抽出DNAの分子量	> 23 kb	> 23 kb	< 23 kb	> 23 kb
室温での輸送	可	可	可	不可
キットのオーダーメイド対応	可	不可	不可	不可

コード No.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格 (円)
637-47871	OGR-600	Oragene®・Discover	25 回用	85,000
633-47873			200 回用	600,000
634-47881	OGR-675	Oragene®・Discover (スポンジ付)	25 回用	85,000
630-47883			200 回用	600,000
630-47883	PT-L2P-5	Oragene® 精製溶液	5 mL	23,000



チューブタイプ CP-190

コンパクトな容器で、輸送、持ち運びに便利！
ハイスループットプロセスに対応。スムーズにRNA 解析が行えます。

こんな人にお勧め

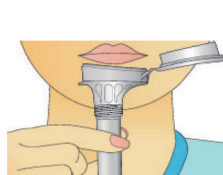
- mRNA 発現プロファイリングを行う方
- microRNA 研究を行う方
- 疾病の発現サイン研究を行う方

特長

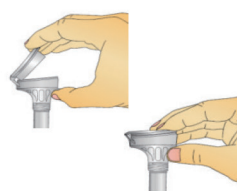
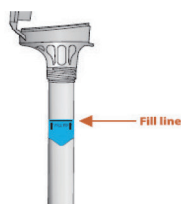
- 唾液 2 mL より高品質トータル RNA が採取可能。
- 最大 60 日間室温で精製前の RNA 保存が可能。
- キット化されているので検体の自己採取・輸送が容易。遠方の検体採取にもお勧め。
- 検体提供者の協力も得られやすくなり、コスト削減に貢献。

※ RNA 源は白血球細胞と口腔内上皮細胞です。RNA の収量には個人差の他、採取する時間などによっても異なります。
唾液サンプルで目的遺伝子の解析が可能か、事前にサンプルで確認することをお勧めしています。

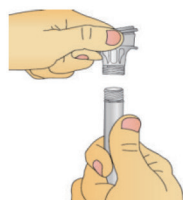
検体採取方法



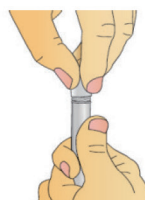
“Fill line” の位置まで唾液を入れます (2 mL)



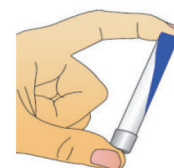
白いキャップを閉めると、保存溶液と唾液が混ざります。



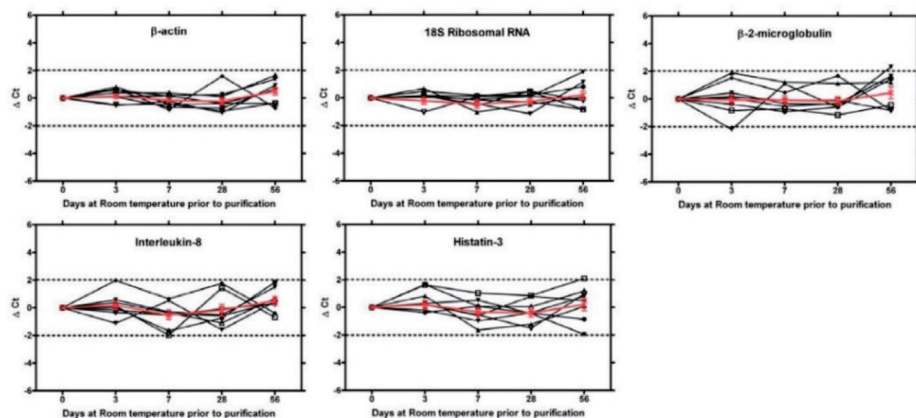
ロートをチューブから外します。



付属のキャップを閉め、保存溶液と唾液をよく混ぜます。
そのまま室温で保存することができます。



室温で最大 60 日間、精製前の RNA を保存することが可能！

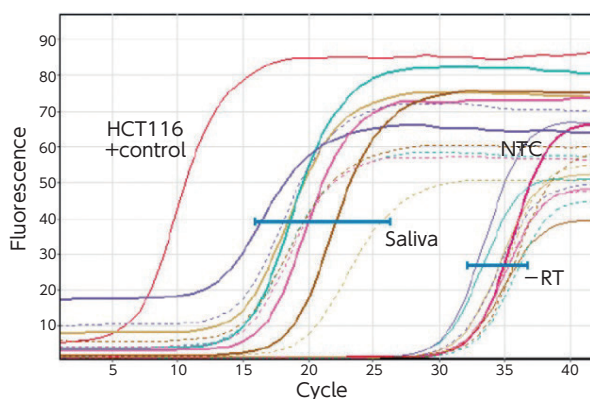


5 遺伝子の Ct 値のまとめ

8 人の唾液 RNA サンプルを最大 8 週間まで保存し、各時期に精製。リアルタイム PCR を用い 5 種類の遺伝子について解析。各時期における Ct 値とサンプル採取後すぐに精製したときの Ct 値を比較したグラフ。赤線は全被験者の平均 Ct 値。

全てのデータにおいて Ct 値の変動が ± 2 となっており、RNA は最大 60 日間室温保存しても安定した状態で保たれています。

リアルタイム PCR へ対応しています！



Donor	Time (weeks)	Ct value for human 18S rRNA	-RT Ct value for human 18S rRNA	Ct value for human β-actin	-RT Ct value for human β-actin
A	1	12.6	26.7	23.6	29.8
	8	13.0	29.1	23.2	30.2
B	1	13.7	27.9	23.2	32.6
	8	16.5	28.6	27.0	29.6
C	1	13.9	26.5	22.5	30.6
	8	13.8	27.8	23.0	31.9
D	1	13.7	28.4	26.2	31.8
	8	13.3	28.5	25.3	30.1
E	1	14.9	28.6	25.6	30.8
	8	13.6	29.1	22.7	28.1

Oragene®・RNA / 唾液 5 サンプルを精製前に室温で 1 週間（実線）、8 週間（点線）保存したものをヒト 18S rRNA プライマーを用いてリアルタイム PCR を行った。培養 HCT116 細胞由来の RNA をポジティブコントロールとして使用。

ヒト 18S rRNA と β-actin mRNA のリアルタイム PCR Ct 値

RNA 採取方法の比較

	Oragene®・RNA	血液採取
室温での RNA 安定性	60 日間	3 日間
サンプルの自己採取	○	×
サンプル輸送が容易	○	×
やさしい採取法	○	×
採取による感染の危険性	なし	あり
トータル RNA 量	>320 RT-PCR/mL 唾液 [#]	>600 RT-PCR/mL 血液 [*]
A260 / A280	>1.8	1.8 ~ 2.2
準備所要時間	50 分	90 分
RT-リアルタイム PCR	○	○

[#] : Invitrogen M-MLV 逆転写酵素プロトコルに従い抽出物 6 μL を cDNA 反応に利用し、2 μL cDNA を 1 回の RT-PCR に使用した場合

^{*} : Invitrogen M-MLV 逆転写酵素プロトコルに従い 5 ng RNA を cDNA 反応に利用し、2 μL cDNA を 1 回の RT-PCR に使用した場合

コード No.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格 (円)
631-44731	CP-190	Oragene®・RNA	25 回用	125,000



スポンジ付キット PG-100

動物からDNAを安全・簡単に採取できるキットです。
付属のスポンジで、動物の口腔内、鼻腔内、膈内からDNAを非侵襲的に採取できます。

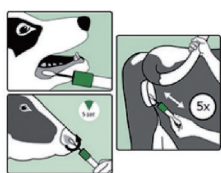
特長

- 痛みを伴わない非侵襲的なDNA採取方法。
- DNAを高品質・高収量で採取できるので、単一サンプルから様々な解析が可能。
- 採取したDNAは室温での輸送および1年間の保存が可能。
- 様々なPCRアッセイに対応。各社プラットフォームにて検証済み（Illumina社、Affymetrics社、Fluidigm社）。

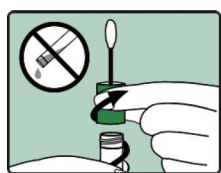
DNA 採取方法の比較

	PERFORMAgene™ (PG-100)	口腔内細胞（綿棒）	血液（採血）
非侵襲性	◎	△	×
平均 DNA 採取量	24.2 μg	1-3 μg / 3 swab	3 μg / 100 μL
分子量	> 23 kb	< 23 kb	> 23 kb
室温での安定性	1年間	数日	数週間
採取・保存に特別な技術を要する	必要なし	必要なし	技術を要する
自動化への対応	○	×	○

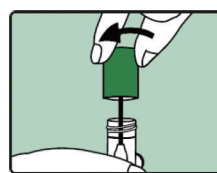
検体採取方法



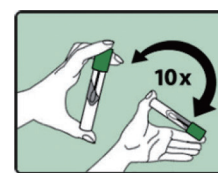
口腔内または鼻腔内、膈内から、検体を採取します。



チューブを垂直に持って、キャップを取り外します。



スポンジがチューブ内保存液に浸る形でキャップを閉めます。



チューブ内の保存液とよく混ぜ合わせます。

コード No.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格 (円)
633-46991	PG-100	PERFORMAgene™	25 回用	45,000



OM-501 (唾液、口腔内マイクロバイーム DNA 用)
 唾液中の口腔内マイクロバイーム由来 DNA を採取し、室温で1年間保存が可能です。唾液採取量は約 1 mL です。



OM-505 (唾液、口腔内マイクロバイーム DNA・RNA 用)
 唾液中の口腔内マイクロバイーム由来 DNA・RNA を採取し、室温で3週間保存が可能です。唾液採取量は約 1 mL です。



OMR-110 (歯茎、歯垢、口腔内マイクロバイーム DNA・RNA 用)
 歯茎、歯垢からの口腔内マイクロバイーム由来 DNA・RNA を採取し、室温で4週間保存が可能です。



OMR-120 (舌上、口腔内マイクロバイーム DNA・RNA 用)
 舌上からの口腔内マイクロバイーム由来 DNA・RNA を採取し、室温で4週間保存が可能です。

こんな人にお薦め

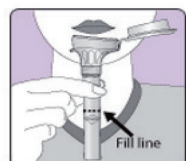
- 検体を非侵襲的に採取したい方
- 簡単な採取方法を必要としている方
- 病院や研究所外で検体を広範囲で集めたい方
- メタゲノム研究のために検体を集めたい方

特長

- 口腔内から細菌、ウイルスのDNA、RNAを採取。
- 室温で保存可能。
- 唾液採取後の細菌、ウイルスの増殖を防ぐスナップショット効果により、プロファイリング解析にも利用可能。

検体採取方法

唾液用 (OM-501、OM-505)



“Fill line” の位置まで唾液を入れます。



白いキャップを閉めると、保存溶液と唾液が混ざります。



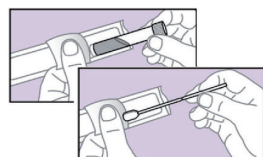
ロートをチューブから外します。



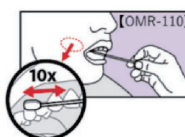
付属のキャップを閉め、保存溶液と唾液をよく混ぜます。そのまま室温で保存することができます。



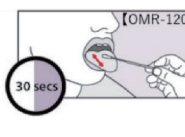
歯茎、歯垢/舌上用 (OMR-110、OMR-120)



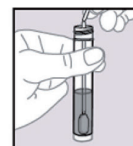
スワブと採取用チューブを取り出します。



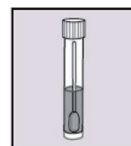
【OMR-110】 左右の歯肉線に沿ってスワブを10回歯茎に擦りながら検体を採取します。



【OMR-120】 最低 30 秒間、スワブを舌に擦ります。

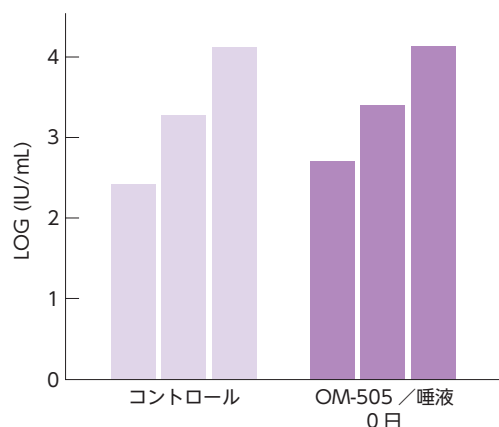


採取用チューブにスワブを入れ、スワブの持ち手部分を切り離します。



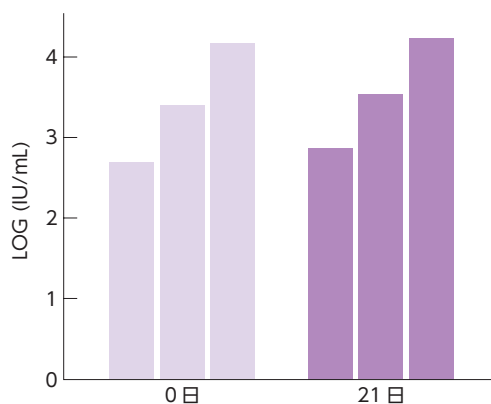
比較データ

① OMNIgene®・ORAL 溶液の解析への影響



それぞれ異なる量の HIV RNA を含む唾液サンプル（コントロール）と、OM-505 で唾液を採取、精製したときの RNA 量を比較。コントロールとほとんど差がなく RNA の採取が可能。

② OMNIgene®・ORAL による室温保存効果



それぞれ異なる量の HIV RNA を含む唾液サンプルを OM-505 で採取後室温で保存し、0 日（採取直後）と 21 日後に精製したときの RNA 量。サンプルは常温で、21 日間（3 週間）安定していた。

使用例

	OM-501	OM-505
ウイルス (DNA)	HPV、HHV-8	EBV、CMV
ウイルス (RNA)	—	HCV、HIV
微生物 DNA	<i>P.falciparum</i>	HOMIM
微生物 RNA	—	<i>E.coli</i>
サンプル保存期間	1 年間	3 週間
アプリケーション	PCR-PFLR など	RT-qPCR など

HPV : Human papilloma virus
 HHV : Human herpes virus
 EBV : Epstein-Barr virus (HHV-4)
 CMV : Cytomegalo virus (HHV-5)
 HCV : Hepatitis C virus
 HOMIM : Human Oral Microbe
 Identification Microarray

コード No.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格 (円)
638-35853	OM-501-25	OMNIgene®・ORAL (唾液、DNA 用)	25 回用	85,000
632-35851	OM-501-200		200 回用	600,000
635-35863	OM-505-25	OMNIgene®・ORAL (唾液、DNA・RNA 用)	25 回用	85,000
639-35861	OM-505-200		200 回用	600,000
639-44433	OMR-110	OMNIgene®・ORAL (歯茎、歯垢、DNA・RNA 用)	25 回用	50,000
633-44431			200 回用	360,000
636-44443	OMR-120	OMNIgene®・ORAL (舌、DNA・RNA 用)	25 回用	50,000
630-44441			200 回用	360,000



OMR-130 (膣内マイクロバイーム DNA・RNA 用)

膣内からのマイクロバイーム DNA・RNA を採取し、室温で4週間保存が可能です。専用のスワブを使用して、膣から検体を採取します。

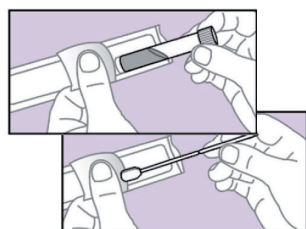
こんな人にお勧め

- 採取後の検体の安定性を求める方
- 検体を広範囲で集めたい方
- だれでも簡単に採取できる方法を探している方
- メタゲノム研究のために検体を集めたい方

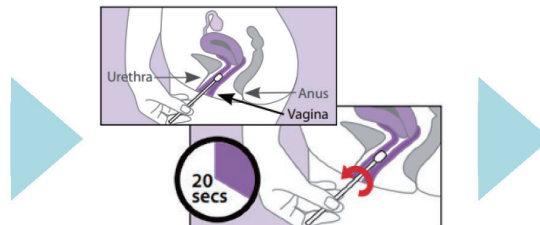
特長

- 膣内からマイクロバイーム DNA、RNA を採取。
- 室温で保存可能。
- 微生物の増殖を防ぐスナップショット効果により、菌叢解析のための検体採取キットとして利用可能。
- 様々な解析に対応。(RT-qPCR、マイクロアレイ等)

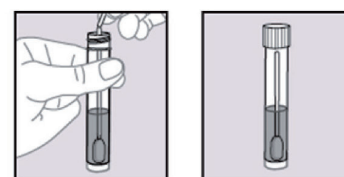
検体採取方法



スワブと採取用チューブを袋から取り出します。



ゆっくりと膣口を開き、スワブを3～5 cm 挿入します。スワブ先端部を20秒間、円を描きながら膣壁から検体を採取します。



採取用チューブにスワブを入れ、スワブの持ち手部分を切り離します。

コード No.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格 (円)
633-44453	OMR-130	OMNIgene®・VAGINAL (膣内、DNA・RNA 用)	25 回用	50,000
637-44451			200 回用	360,000



OMR-140 (皮膚マイクロバイオーム DNA 用)

皮膚上のマイクロバイオーム DNA を採取し、室温で4週間保存が可能です。専用のスワブを使用して、皮膚から検体を採取します。

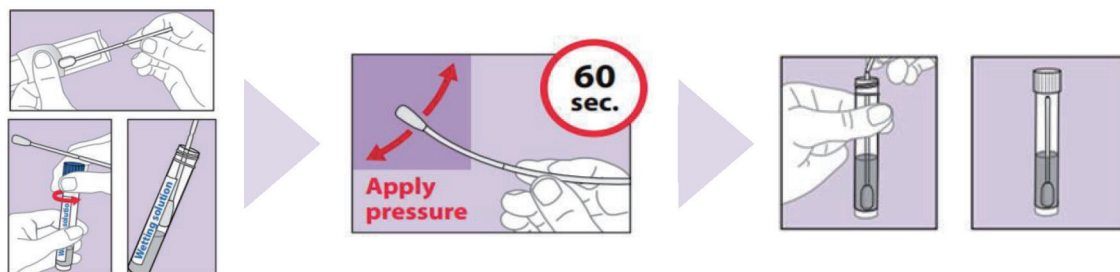
こんな人にお薦め

- 採取後の検体の安定性を求める方
- 検体を広範囲で集めたい方
- だれでも簡単に採取できる方法を探している方
- メタゲノム研究のために検体を集めたい方

特長

- ドライ/ウェット/皮脂、全ての皮膚タイプから非侵襲で高品質のマイクロバイオーム DNA を採取することが可能。
- 室温で保存可能、凍結不要で検体の取り扱いを簡便化。
- 採取後の微生物の増殖や核酸分解の影響を最小限に抑制。

検体採取方法



付属のスワブをパッケージから取り出します。Wetting solution (青色キャップのついたチューブです) のキャップを外し、スワブの先端を中の液に浸します。

採取したい部分の皮膚にこすり付けて、検体を採取します。

保存溶液の入ったチューブにスワブを挿入し、スワブの柄を折り曲げてスワブ下部を切り離します。スワブの先端が保存溶液に浸るように入れてください。

コード No.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格 (円)
639-51741	OMR-140	OMNIgene®・SKIN (皮膚マイクロバイオーム DNA 用)	25 回用	50,000
635-51743			200 回用	360,000



OMR-200 (糞便、腸内マイクロバイオーム DNA 用)
糞便中のマイクロバイオーム DNA を採取し、室温で安定的に約 60 日間保存することができます。
そのため遠方からの検体採取が容易になり、広範囲から集めることが可能です。

こんな人にお勧め

- 採取後の検体の安定性を求める方
- 検体を広範囲で集めたい方
- だれでも簡単に採取できる方法を探している方
- メタゲノム研究のために検体を集めたい方

特長

- 糞便中のマイクロバイオーム DNA の採取が可能 (糞便収量 510 ± 101 mg、DNA 収量 1.91 ± 1.28 μ g いずれも中央値)。
- 検体採取時の細菌叢 DNA を室温で安定保存。
- 様々な解析に対応 (16S rRNA 解析、ショットガンメタゲノミクス等)。

検体採取方法



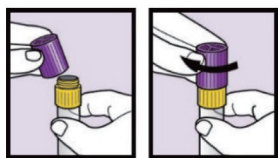
キャップ (紫色) を取り外します。



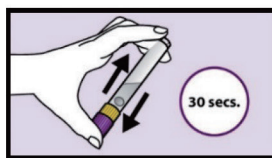
付属スティックを使用して、少量の糞便サンプルを採取します。



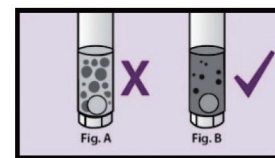
チューブ上部 (黄色) からサンプルを入れ、あふれた場合は取り除きます。



キャップ (紫色) を回して閉じます。



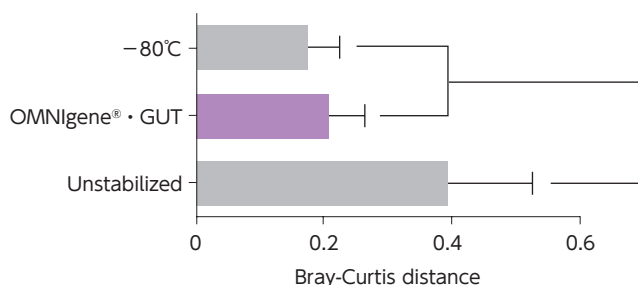
チューブを 30 秒以上振ります。



チューブ内の安定剤とサンプルが混ざったことを確認します。

菌叢プロファイルの安定保存

糞便検体の保存方法によっては、微生物の増殖により細菌叢組成に影響を与える可能性があります。



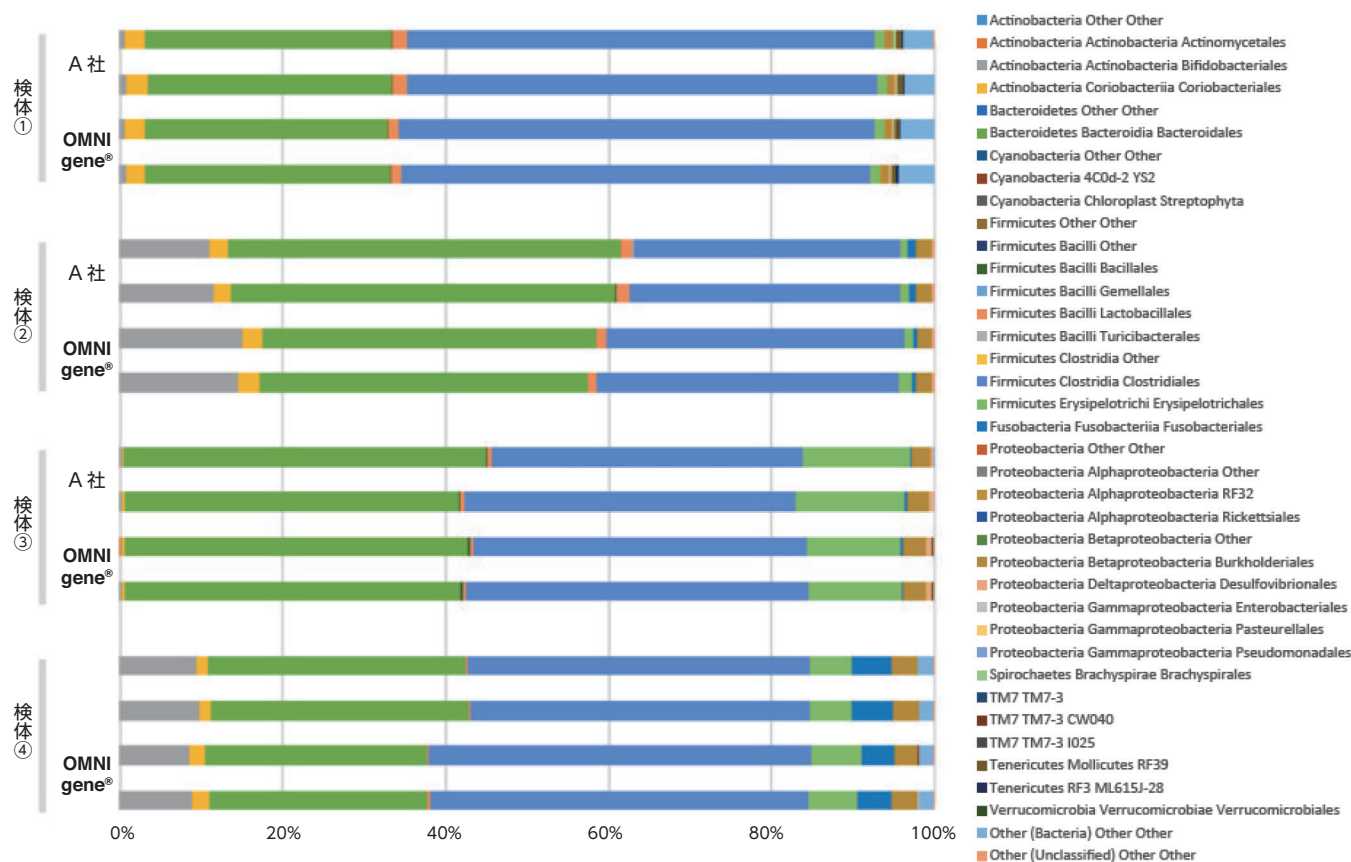
検体採取直後の菌叢組成と様々な方法で一定期間保存した後の菌叢組成の変化を16S rRNA解析から導いたBray-Curtis distance値（どのくらいの違いがあるかを0～1間で数値化）を比較した。

-80℃ : -80℃で14日間凍結保存
 OMNIgene® · GUT : OMNIgene®で検体を採取し23℃で60日間保存
 Unstabilized : 23℃でそのまま14日間保存

OMNIgene® · GUTを使用することで凍結保存した検体と近い結果が得られていることが分かる。

16S rRNA 菌叢解析 (データ提供元: Repertoire Genesis 株式会社)

採便キット (OMNIgene® · GUT および A 社) で採取・保存したヒト糞便サンプル4検体から、ニッポンジーン ISOSPIN Fecal DNA (製品コード: 315-08621) を用いてDNAを抽出・精製した。抽出したDNAは次世代シーケンサー (MiSeq, illumina 社) を用いて、16S rRNA 菌叢解析 (系統分類解析) を行った。



OMNIgene® · GUT で採取し、ISOSPIN Fecal DNA で抽出したサンプルを使用して次世代シーケンサーによる菌叢解析を行うことができた。またA社採便キットでも同様の結果が得られ、再現性のあるデータを得ることができた。

コード No.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格 (円)
630-44463	OMR-200	OMNIgene® · GUT (糞便、腸内マイクロバイオーム DNA 用)	25 回用	100,000
634-44461			200 回用	720,000



PERFORMAbiome™・GUT PB-200

動物の糞便から腸内マイクロバイオーーム DNA を採取し、室温で60日間保存が可能です。家畜（ウシ、ヒツジ、ヤギ）に加え、コンパニオンアニマル（イヌ、ネコ）に対しても利用できます。

特長

- 微生物の増殖とDNAの分解によって生じるバイアスを最小限に抑える。
- 常温輸送に対応しているため、輸送にかかるコスト削減が可能。
- 室温で60日間DNAを保存。
- 採取した時点の菌叢を維持できるため、メタゲノムやマイクロバイオーーム解析用の検体採取に適している。

検体採取方法



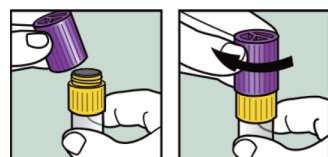
キャップ（紫色）を取り外します。



付属スティックを使用して、少量の糞便サンプルを採取します。



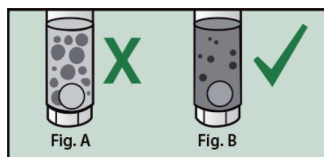
チューブ上部（黄色）からサンプルを入れ、あふれた場合は取り除きます。



キャップ（紫色）を回して閉じます。



チューブを30秒以上振ります。



チューブ内の保存溶液とサンプルが混ざったことを確認します。

コードNo.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格（円）
636-46981	PB-200	PERFORMAbiome™・GUT	25回用	85,000

核酸抽出用試料保存液

Gene Keeper RNA & DNA stabilization solution

Gene Keeper RNA & DNA stabilization solution は、核酸抽出用試料の保存液です。

本試薬は、採取した組織または細胞などの試料に素早く浸透し、細胞内のRNA およびDNA を安定化するため、核酸の単離操作を行うまでの期間、安定に試料を保存することができます。

特長

- 素早く試料に浸透し、組織・細胞内のRNA およびDNA を安定化
- 試料は、37℃で2日間、25℃で2週間、4℃で1か月間、-20℃で1年間保存可能
- 本試薬は-20℃で凍結しにくく結晶を生じにくい
- 保存試料は、洗浄不要で核酸抽出に使用可能
- 液体窒素やドライアイスがない環境で安定に試料を輸送、計量したい場合に最適
- 劇物を含まない

操作

新鮮な試料

- 組織 (厚さ5 mm 以下の切片)
- 細胞 (ペレット)



10 倍量
Gene Keeper



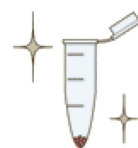
室温で1時間静置
(15分毎に転倒混和)



Gene Keeper
溶液中で保存



抽出操作の際は
洗浄不要



抽出操作へ

実験例 1: 保存液で室温保存したヒト口腔細胞からの RNA 精製

口腔粘膜の表面を葉さじで軽くこすりPBSで懸濁した後、2本のチューブに分注した。

【操作】

- ① PBS 懸濁液は遠心分離をして上清を除去。
- ② ①のペレットに Gene Keeper と他社保存液をそれぞれ加えて混合。
- ③ 室温 (25℃) で10日間保存。
- ④ 保存試料をRNA抽出キット「ISOSPIN Cell & Tissue RNA」(DNase処理無し)で精製。
- ⑤ ④のRNA溶液はアガロースゲル電気泳動に供した (図1)。

【結果】

Gene Keeper 溶液中の保存試料から精製したRNAは、明瞭な18S rRNA及び28S rRNAのバンドが確認できた。また、ゲル上部にゲノムDNAのバンドも確認できた。

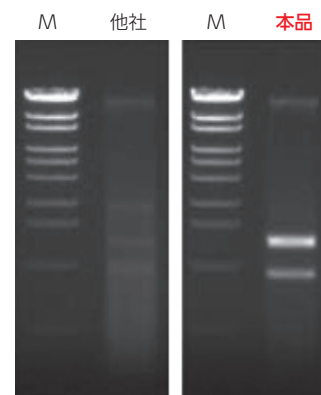


図1. ヒト口腔細胞からのRNA精製 (室温10日間)

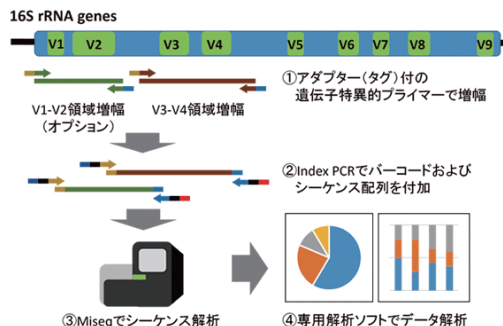
コード No.	製品名	容量	希望納入価格 (円)
319-08901	Gene Keeper RNA & DNA stabilization solution	100 mL	12,000

16S rRNA 菌叢解析



細菌がもつ 16S rRNA 遺伝子を PCR で増幅し、次世代シーケンサーで解析することで、検体に含まれる細菌の種類や分布を解析（菌叢解析）します。腸内細菌や口腔内細菌などの分布を網羅的に評価することができます。

- 次世代シーケンサーを用いた DNA シーケンス解析を行い、細菌の種類や分布を評価します。
- 検体をお預かりし、Repertoire Genesis にてゲノム DNA 抽出、PCR、シーケンス解析、データ解析を行い、報告書を納品いたします。



富士フイルム和光純薬の受託サービス

富士フイルム和光純薬では、多くの提携先と協業し、研究開発に欠かせない実験・解析を代行し、より安全・正確・迅速に結果をお届けします。

(例) 次世代シーケンス、レパトア解析、エクソソーム単離サービス、タンパク質発現ご依頼をご希望の方は、弊社営業もしくは販売代理店までお問い合わせください。ホームページでも取扱いサービスをご紹介します。



和光 受託

検索

ニッポンジーン 核酸抽出試薬



RNA	対象試料	品名
total RNA	動物組織/動物培養細胞	● ISOSPIN Cell & Tissue RNA
	植物組織	● ISOSPIN Plant RNA ● ISOGEN with Spin Column
	動物組織/培養細胞/細菌	● ISOGEN ● ISOGEN II ● ISOGEN with Spin Column
	全血/血清	● ISOGEN-LS
small RNA	動物組織/培養細胞/細菌	● ISOGEN II
ウイルス RNA	体液 (鼻咽頭ぬぐい液、唾液等)	● ISOSPIN Viral RNA
土壤微生物 RNA	土壤	● ISOIL for RNA
dsRNA	植物/真菌	● ISOVIRUS
	動物組織/培養細胞	● ISOVIRUS II
DNA	対象試料	品名
genomic DNA	動物組織/魚介類/昆虫	● ISOSPIN Tissue DNA
	全血/血清/血漿	● ISOSPIN Blood & Plasma DNA
	植物(葉)	● ISOSPIN Plant DNA
	糞便	● ISOSPIN Fecal DNA
	土壤	● ISOIL ● ISOIL for Beads Beating ● ISOIL Large for Beads ver.2
動物組織/植物組織/細胞/血液	● Template Prepper for DNA	
Plasmid DNA	大腸菌	● ISOSPIN Plasmid
その他	対象試料	品名
核酸精製	PCR 産物	● ISOSPIN PCR Product
	アガロースゲル	● ISOSPIN Agarose Gel
共沈剤	核酸	● Ethachinmate
抽出用試料保存液	組織/細胞等	● Gene Keeper RNA & DNA stabilization solution

詳細は株式会社ニッポンジーンウェブサイトよりご参照ください!!

ニッポンジーン 核酸抽出

検索



輸入販売元



販売元 富士フイルム 和光純薬株式会社

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL:06-6203-3741(代表)
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL:03-3270-8571(代表)

- 九州営業所 ●中国営業所
 - 東海営業所 ●横浜営業所
 - 筑波営業所 ●東北営業所
 - 北海道営業所
- フリーダイヤル 0120-052-099
試薬URL: <https://labchem-wako.fujifilm.com>

■ FUJIFILM Wako Chemicals U.S.A. Corporation 1600 Bellwood Road Richmond, VA 23237, U.S.A. TEL: +1-804-271-7677 FAX: +1-804-271-7791
■ FUJIFILM Wako Chemicals Europe GmbH Fuggerstr. 12, 41468 Neuss, Germany TEL: +49-2131-311-0 FAX: +49-2131-311-100